

## 第1501回 新春祈願、新春例会・懇親会



1月10日(火)11時より尾山神社での新年祈願を21名で行いました。会長と長寿代表 吉田 L.年男代表 嶋崎 L.の3人で玉串を奉納し、今年1年のメンバーの健康と会の発展を祈願しました。

17:30より金沢茶屋において、第1501回新春例会、18:00より懇親会が開催されました。



松尾会長の挨拶では、年忘れ例会では子供さんが多く参加してくれて盛り上がりました。心配していた写生大会の絵も85枚集まりましたと述べられ、任期

の半期を終えました。ナポレオンと大石内蔵助どちらがリーダーシップありますかという質問で、大石内蔵助という人がいます。なぜなら最後まで47人がついてきてくれることで、リーダーにふさわしい人だと言えます。もう来期モードという人もいますが、リーダーシップを発揮してあと半期がんばりたいと挨拶しました。

懇親会での挨拶では、100歳が当たり前という時代、平成元年100歳以上は3000人、昨年は8万500人、2050年には68



万人と予想されています。いつまでもお元気で頑張ってくださいと長寿の方にエールを送りました。今年は、和田 L.紺谷 L.小川 L.吉田 L.宮田 L.清水 L.の6名が喜寿を迎えられ、吉田 L.の乾杯の御挨拶では、元気である証拠は自分の足で歩いて人のお世話にならないことです。月にはウサギがいると言われます。満月の時くらいは、月のウサギに合掌すれば

何事もなく過ごせると思います。嫌なことは考えないで、楽しいことを考えて1年間LCを盛り上げていきたいと述べられました。

アトラクションの紙飛行機大会では、各自が今年の夢、希望、抱負などを紙飛行機に書き、頑張る気持ちを紙飛行機に託して、チャレンジする企画でした。役目を終えた紙飛行機は左義長にて祈願して供養します。



干支ごとにメンバーがステージに上がり、距離と時間を競い合い、順位を決めて、賞品を渡しました。ただ、細かいルールなし、リハなし、ぶっつけ本番で行ったため、まとまりなく、混沌としてしまい、見せ場もなく、アイデア倒れになった感がありました。結果は浦田 L.父、が8.55mで優勝し、2位が東 L.で6.65m、3位が桑島 L.6.45mでした。盛り上げていただいた皆さんありがとうございました。



続いて新春懇親会の中締めは喜寿を迎えられる宮田 L.のご挨拶があり、最後に嶋崎 テールツイスターが登場して今年の干支を説明し、最後は皆で「また会う日まで」を合唱して終わりました。

今年1年 皆様良き年になるよう祈念いたしております。

